

環境研究機関連絡会について

1. 環境機関連絡会とは

今日発生している様々な環境問題を解決するためには、各専門領域にとどまることなく、これらを包含した総合的視点から、各専門分野の研究を推進する必要があります。

また、環境研究に関する多様なニーズに応え、効果的、効率的な研究を推進していくため、新たな情報交換の場を設け、より一層、連携・協力を緊密にしていくことが不可欠となっています。

そこで、環境研究に携わる国立、独立行政法人及び国立大学法人の研究機関が情報交換し、環境研究の連携を緊密にするため、「環境研究機関連絡会」が平成13年に設置されました。

連絡会では、

- (1) 環境研究の推進状況の紹介と相互理解
- (2) 環境研究の主要成果の紹介
- (3) 環境研究の協力・連携・連絡

などを行っています。

2. 環境研究機関連会の参加機関

国立研究開発法人防災科学技術研究所 (NIED)

国立研究開発法人物質・材料研究機構 (NIMS)

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 (NARO)

国立研究開発法人森林研究・整備機構 (FFPRI)

国立研究開発法人水産研究・教育機構(FRA)

国立研究開発法人産業技術総合研究所 (AIST)

国土交通省気象庁気象研究所 (JMA)

国土交通省国土技術政策総合研究所 (NILIM)

国立研究開発法人建築研究所 (BRI)

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 (PARI)

国立研究開発法人土木研究所 (PWRI)

国立研究開発法人国立環境研究所 (NIES)

国立大学法人筑波大学